

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教 科： 国語 科 目： 現代の国語 単位数： 2 単 位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 9 組

使用教科書： （ 現代の国語（第一学習社） ）

教科 国語 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】各領域において、自身の考えを持ち、他者の考えと照らし合わせながら、考えたことを表現できている。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値とその限界について認識を深めようとし、言語感覚を磨き、言語を効果的に使おうとしている。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を行使できる。	各領域において、自身の考えを持ち、他者の考えと照らし合わせながら、論理的に考えたことを表現できている。	言葉がもつ価値とその限界について認識を深め、文章を読むことで自身の価値観を広げ、他者の考えや社会通念を積極的に理解しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
1 学 期	A 「生きもの」として生きる 【知識及び技能】 評論文における意見の提示のされ方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の意見と一般論の本文中での扱われ方を確認し、自身の意見の説得力を高める方法を見つけ、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考え方を理解し、それに対して自身の考えを持ち、積極的に他者と意見交流をする。	・指導事項 筆者の意見を理解する 反論想定による論の補強 ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用	○			【知識・技能】 評論文における意見の提示のされ方を理解している。 【思考・判断・表現】 筆者の意見と一般論の本文中での扱われ方を確認し、自身の意見の説得力を高める方法を見つけ、理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 筆者の考え方を理解し、それに対して自身の考えを持ち、積極的に他者と意見交流をしようとしている。	○	○	○	7
	B 単元 水の東西 【知識及び技能】 対比による意見提示の仕方やその理解の仕方を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 日本と西洋の水の鑑賞の仕方について意見を持つとともに、日本と西洋の考え方の違いについて思考を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 2項対立的な考え方ををもって比較をし、2項対立のみに収まりきらない社会の複雑さを理解しようとする。	・指導事項 筆者の意見を理解する 2項対立による論の展開の仕方 ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの導入			○	【知識・技能】 対比による意見提示の仕方やその理解の仕方を身に付けている。 【思考・判断・表現】 日本と西洋の水の鑑賞の仕方について意見を持つとともに、日本と西洋の考え方の違いについて思考を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 2項対立的な考え方ををもって比較をし、2項対立のみに収まりきらない社会の複雑さを理解しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	C 「本当の自分」幻想 【知識及び技能】 「分人」や「本当の自分」などの筆者特有の定義の言葉について文脈から理解する方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 「分人」や「本当の自分」という概念について、自身の経験に結びつけて考え、意見を持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本にあることについて考えを深める。	・指導事項 筆者の意見を理解する 筆者特有の概念の理解 ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの導入		○		【知識・技能】 「分人」や「本当の自分」などの筆者特有の定義の言葉について文脈から理解する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 「分人」や「本当の自分」という概念について、自身の経験に結びつけて考え、意見を持っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本にあることについて考えを深めている。	○	○	○	6
	D 単元 評論文の一節を引用し、自分の意見を述べよう 【知識及び技能】 引用をする際に、主張と論拠など情報と情報の関係について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、推論の仕方を理解して使用する。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとする。	・指導事項 自身の意見をわかりやすく、説得力のある形で伝える。 ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 引用をする際に、主張と論拠など情報と情報の関係について理解している。 【思考・判断・表現】 学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、推論の仕方を理解して使っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材の内容、他者との関係に関心を持ち、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1

2 学 期	A ものとは 【知識及び技能】 具体と抽象の関係の読み解き方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 具体と抽象の関係を整理し、論理構成を把握し、言葉の持っている性質について理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の視点から日常生活における言葉の使い方を分析し直し、言葉による思考の制限について考えようとする。	・指導事項 具体と抽象の関係を理解する。 自身の言葉の使い方を筆者の視点から見直す。 ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの活用				○	【知識・技能】 具体と抽象の関係の読み解き方を理解している。 【思考・判断・表現】 具体と抽象の関係を整理し、論理構成を把握し、言葉の持っている性質について理解を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 筆者の視点から日常生活における言葉の使い方を分析し直し、言葉による思考の制限について考えようとしている。	○	○	○	6
	B 単元 「文化」としての科学 【知識及び技能】 抽象的な社会的概念について対比によって分析する。 【思考力、判断力、表現力等】 抽象的な言葉に対する理解を深め、社会においてその言葉がどのような役割を果たしているかについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 科学や技術という言葉が社会においてどのような使われ方をしているかについて理解し、社会問題の根本に迫ろうとする。	・指導事項 抽象的な社会的概念について対比をもって整理する。 ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの活用				○	【知識・技能】 抽象的な社会的概念について対比によって分析している。 【思考・判断・表現】 抽象的な言葉に対する理解を深め、社会においてその言葉がどのような役割を果たしているかについて考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 科学や技術という言葉が社会においてどのような使われ方をしているかについて理解し、社会問題の根本に迫ろうとしている。	○	○	○	7
	定期考査							○	○		1
	C 現代の「世論操作」 【知識及び技能】 論の構成を理解し、現代の社会的な情報操作について理解をする。 【思考力、判断力、表現力等】 現代における情報操作についてどのような問題があるかについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫る。	・指導事項 筆者の意見を理解する 情報操作のあり方について考える ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの導入				○	【知識・技能】 論の構成を理解し、現代の社会的な情報操作について理解をしている。 【思考・判断・表現】 現代における情報操作についてどのような問題があるかについて考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫っている。	○	○	○	6
D 単元 フェアな競争 【知識及び技能】 接続詞に注意して、筆者の論の進め方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「社会的共通資本」、「フェアな競争」について筆者の意見を理解し、自身の見聞と関連させて意見を持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫る。	・指導事項 逆接の接続詞に注意して論の展開を捉える。 社会構造などに紐づいた難解な言葉を理解する ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの導入				○	【知識・技能】 接続詞に注意して、筆者の論の進め方を理解している。 【思考・判断・表現】 「社会的共通資本」、「フェアな競争」について筆者の意見を理解し、自身の見聞と関連させて意見を持っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫っている。	○	○	○	7	
定期考査								○	○		1
3 学 期	A 不均等な時間 【知識及び技能】 論の構成を理解し、現代社会における時間の概念について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 社会通念や人の考え方によって時間についての考え方が変わることについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫る。	・指導事項 時間の概念と社会通念や人の思考の関係を捉える。 ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの導入				○	【知識・技能】 論の構成を理解し、現代社会における時間の概念について理解している。 【思考・判断・表現】 社会通念や人の考え方によって時間についての考え方が変わることについて考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫っている。	○	○	○	6
	B ロビンソンの人間と自然 【知識及び技能】 論の構成を理解し、人と自然との関係性について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の言うロビンソンの人間という概念から、社会の在り方を見直し、自身の考えを持ち、それを交流する。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫る。	・指導事項 社会構造などに紐づいた難解な言葉を理解する ・教材 教科書、国語便覧、漢字問題集「top2500」、現代文単語、ブログレス、プリント ・一人1台端末の活用 等 端末に導入されている辞書の活用・カシオクラスパッドの導入				○	【知識及び技能】 論の構成を理解し、人と自然との関係性について理解している。 【思考・判断・表現】 筆者の言うロビンソンの人間という概念から、社会の在り方を見直し、自身の考えを持ち、それを交流している。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだ概念を用いて日常生活を切り分け、日常の問題の根本に迫っている。	○	○	○	7
	定期考査							○	○		1
	合計										